

当ファンドの仕組みは次の通りです。

| | | |
|--------|--|--|
| 商品分類 | 追加型投信／海外／株式 (課税上は株式投資信託として取扱われます。) | |
| 信託期間 | 2015年6月19日から2020年6月12日 | |
| 運用方針 | 信託財産の成長をめざして運用を行います。 | |
| 主要投資対象 | 東京海上・米国高配当成長株式ファンド(Wプレミアムコース)(毎月決算型) | 外国投資信託「ノース・アメリカン・エクイティ・インカム・カバード・コール・ストラテジー・ファンド(Wプレミアムクラス)」および親投資信託「東京海上マネープールマザーファンド」を主要投資対象とします。 |
| | ノース・アメリカン・エクイティ・インカム・カバード・コール・ストラテジー・ファンド(Wプレミアムクラス) | 米国の金融商品取引所に上場されている株式(DR(預託証券)を含みます。)を主要投資対象とします。 |
| | 東京海上マネープールマザーファンド | 円建て短期公社債およびコマースヤル・ペーパーを主要投資対象とします。 |
| 投資制限 | 東京海上・米国高配当成長株式ファンド(Wプレミアムコース)(毎月決算型) | <ul style="list-style-type: none"> 株式への直接投資は行いません。 外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。 投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 |
| | ノース・アメリカン・エクイティ・インカム・カバード・コール・ストラテジー・ファンド(Wプレミアムクラス) | <ul style="list-style-type: none"> 純資産総額の10%を超える借入れは行わないものとします。 同一発行体への投資割合は、原則として純資産総額の10%以下とします。 |
| | 東京海上マネープールマザーファンド | <ul style="list-style-type: none"> 株式への投資は行いません。 外貨建資産への投資は、円貨で約定し円貨で決済するもの(為替リスクの生じないもの)に限ります。 |
| 分配方針 | 第1期決算時には、分配を行いません。第2期以降の毎決算時に、原則として、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益および売買益(評価益を含みます。)等から、基準価額の水準、市況動向等を勘案して分配を行う方針です。ただし、分配対象額が少額の場合等には、収益分配を行わないことがあります。 収益の分配に充当せず、信託財産内に留保した利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。 | |

東京海上・米国高配当成長株式ファンド (Wプレミアムコース)(毎月決算型) 〈愛称 イーグルハイ〉

運用報告書(全体版)

| | | |
|------|------|--------------|
| 第49期 | (決算日 | 2019年7月16日) |
| 第50期 | (決算日 | 2019年8月14日) |
| 第51期 | (決算日 | 2019年9月17日) |
| 第52期 | (決算日 | 2019年10月15日) |
| 第53期 | (決算日 | 2019年11月14日) |
| 第54期 | (決算日 | 2019年12月16日) |

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「東京海上・米国高配当成長株式ファンド(Wプレミアムコース)(毎月決算型)〈愛称 イーグルハイ〉」は、このたび、第54期の決算を行いましたので、第49期～第54期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。

今後とも一層のお引き立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

東京海上アセットマネジメント

東京都千代田区丸の内1-8-2 鉄鋼ビルディング

お問い合わせ窓口

東京海上アセットマネジメント サービスデスク 0120-712-016

受付時間：営業日の9時～17時

<https://www.tokiomarineam.co.jp/>

原則、各表の数量、金額の単位未満は切り捨て、比率は四捨五入で表記していますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値と一致しない場合があります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
また、一印は組み入れまたは売買がないことを示しています。

○最近30期の運用実績

| 決 算 期 | 基 (分配落) | 準 価 額 | | | 債 組 入 比 | 券 率 | 投 資 信 託 組 入 比 | 純 資 産 総 額 |
|------------------|------------|-------|-----|--------------|------------|--------|------------------|--------------|
| | | 税 分 | 込 配 | み 金 期 騰 落 | | | | |
| | 円 | | 円 | | % | % | % | 百万円 |
| 25期(2017年7月14日) | 8,283 | | 85 | | 2.7 | 0.0 | 98.7 | 2,507 |
| 26期(2017年8月14日) | 7,949 | | 85 | | △3.0 | 0.0 | 98.7 | 2,260 |
| 27期(2017年9月14日) | 8,090 | | 85 | | 2.8 | 0.0 | 98.4 | 2,210 |
| 28期(2017年10月16日) | 8,196 | | 85 | | 2.4 | 0.0 | 98.0 | 1,947 |
| 29期(2017年11月14日) | 8,212 | | 85 | | 1.2 | 0.0 | 98.8 | 1,711 |
| 30期(2017年12月14日) | 8,265 | | 85 | | 1.7 | 0.0 | 98.9 | 1,531 |
| 31期(2018年1月15日) | 8,259 | | 85 | | 1.0 | 0.1 | 95.3 | 1,512 |
| 32期(2018年2月14日) | 7,604 | | 85 | | △6.9 | 0.1 | 96.6 | 1,296 |
| 33期(2018年3月14日) | 7,577 | | 85 | | 0.8 | 0.1 | 98.7 | 1,260 |
| 34期(2018年4月16日) | 7,387 | | 85 | | △1.4 | 0.1 | 96.1 | 1,185 |
| 35期(2018年5月14日) | 7,488 | | 85 | | 2.5 | 0.1 | 97.2 | 1,184 |
| 36期(2018年6月14日) | 7,449 | | 85 | | 0.6 | 0.1 | 97.6 | 1,149 |
| 37期(2018年7月17日) | 7,489 | | 85 | | 1.7 | 0.1 | 98.6 | 1,100 |
| 38期(2018年8月14日) | 7,358 | | 85 | | △0.6 | 0.1 | 99.1 | 1,053 |
| 39期(2018年9月14日) | 7,447 | | 85 | | 2.4 | 0.1 | 97.1 | 1,047 |
| 40期(2018年10月15日) | 7,115 | | 85 | | △3.3 | 0.1 | 97.1 | 999 |
| 41期(2018年11月14日) | 7,032 | | 85 | | 0.0 | 0.1 | 97.2 | 986 |
| 42期(2018年12月14日) | 6,811 | | 85 | | △1.9 | 0.1 | 97.2 | 954 |
| 43期(2019年1月15日) | 6,371 | | 85 | | △5.2 | 0.1 | 95.5 | 896 |
| 44期(2019年2月14日) | 6,643 | | 85 | | 5.6 | 0.1 | 96.5 | 926 |
| 45期(2019年3月14日) | 6,661 | | 85 | | 1.6 | 0.1 | 98.0 | 914 |
| 46期(2019年4月15日) | 6,681 | | 85 | | 1.6 | 0.1 | 98.5 | 913 |
| 47期(2019年5月14日) | 6,305 | | 85 | | △4.4 | 0.1 | 97.1 | 853 |
| 48期(2019年6月14日) | 6,294 | | 85 | | 1.2 | 0.1 | 96.8 | 854 |
| 49期(2019年7月16日) | 6,352 | | 85 | | 2.3 | 0.1 | 95.2 | 877 |
| 50期(2019年8月14日) | 6,041 | | 85 | | △3.6 | 0.1 | 95.3 | 831 |
| 51期(2019年9月17日) | 6,173 | | 85 | | 3.6 | 0.1 | 95.2 | 851 |
| 52期(2019年10月15日) | 6,017 | | 85 | | △1.2 | 0.1 | 95.3 | 828 |
| 53期(2019年11月14日) | 6,185 | | 85 | | 4.2 | 0.1 | 95.3 | 820 |
| 54期(2019年12月16日) | 6,230 | | 85 | | 2.1 | 0.1 | 96.2 | 818 |

(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しています。

当ファンドにベンチマークはなく、また当ファンドの運用方針に対して適切に比較できる指数もないため、ベンチマーク、参考指数を記載していません。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

| 決 算 期 | 年 月 日 | 基 準 価 額 | 騰 落 率 | | 債 組 入 比 | 券 率 | 投 資 信 託 組 入 比 | 託 券 率 |
|-------|----------------------|------------|--------|--|----------|-----|---------------|-------|
| | | | | | | | | |
| 第49期 | (期 首) 2019年6月14日 | 円 6,294 | % — | | % 0.1 | | % 96.8 | |
| | 6月末 | 6,311 | 0.3 | | 0.1 | | 95.0 | |
| | (期 末) 2019年7月16日 | 6,437 | 2.3 | | 0.1 | | 95.2 | |
| 第50期 | (期 首) 2019年7月16日 | 6,352 | — | | 0.1 | | 95.2 | |
| | 7月末 | 6,379 | 0.4 | | 0.1 | | 95.9 | |
| | (期 末) 2019年8月14日 | 6,126 | △3.6 | | 0.1 | | 95.3 | |
| 第51期 | (期 首) 2019年8月14日 | 6,041 | — | | 0.1 | | 95.3 | |
| | 8月末 | 6,023 | △0.3 | | 0.1 | | 95.0 | |
| | (期 末) 2019年9月17日 | 6,258 | 3.6 | | 0.1 | | 95.2 | |
| 第52期 | (期 首) 2019年9月17日 | 6,173 | — | | 0.1 | | 95.2 | |
| | 9月末 | 6,130 | △0.7 | | 0.1 | | 95.2 | |
| | (期 末) 2019年10月15日 | 6,102 | △1.2 | | 0.1 | | 95.3 | |
| 第53期 | (期 首) 2019年10月15日 | 6,017 | — | | 0.1 | | 95.3 | |
| | 10月末 | 6,205 | 3.1 | | 0.1 | | 98.0 | |
| | (期 末) 2019年11月14日 | 6,270 | 4.2 | | 0.1 | | 95.3 | |
| 第54期 | (期 首) 2019年11月14日 | 6,185 | — | | 0.1 | | 95.3 | |
| | 11月末 | 6,302 | 1.9 | | 0.1 | | 95.9 | |
| | (期 末) 2019年12月16日 | 6,315 | 2.1 | | 0.1 | | 96.2 | |

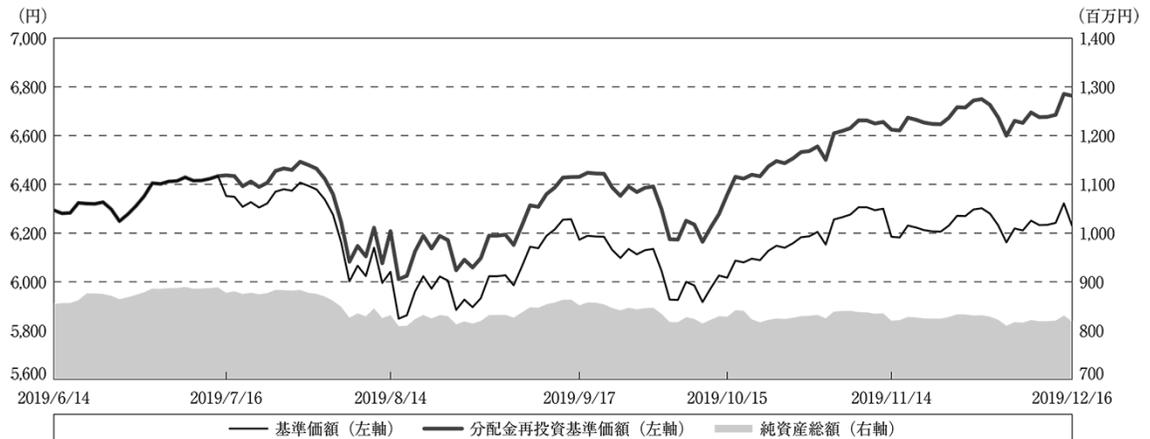
(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しています。

○運用経過

(2019年6月15日～2019年12月16日)

■作成期間中の基準価額等の推移



(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 分配金再投資基準価額は、作成期首(2019年6月14日)の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

◇基準価額の主な変動要因

プラス要因

- ・主要中央銀行の金融緩和姿勢などを背景に、世界的に株式市場が上昇したこと
- ・株式および通貨のオプション・プレミアムの獲得

マイナス要因

- ・米中貿易摩擦により世界的な景気減速が懸念されたこと
- ・株価上昇による株式コール・オプションの評価損

■投資環境

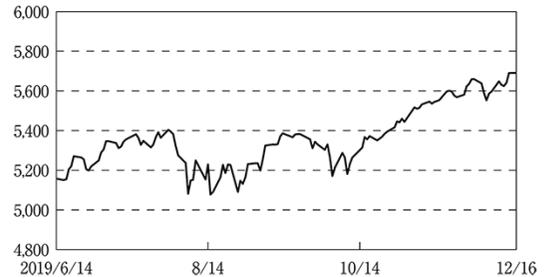
【米国株式市場】

当作成期の米国株式市場は上昇しました。当作成期初、世界的な金融緩和期待の台頭から、米国株式市場は上昇しましたが、米国の追加利下げ期待の後退や米中貿易摩擦の深刻化などから下落に転じました。その後、中国政府の景気刺激策の発表や、英国で合意なきEU（欧州連合）離脱を阻止する法案が可決したことなどから、米国株式市場は反発し、作成期末にかけては、米中通商協議の部分合意の動きやFRB（米連邦準備制度理事会）の追加利下げなどを背景に、前作成期末対比上昇して当作成期を終えました。

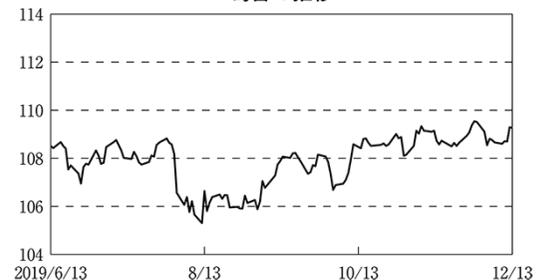
【為替市況】

当作成期の為替市場は円安米ドル高となりました。FRBの利下げ観測や米中貿易摩擦の激化により、円高米ドル安となる局面もありましたが、米中通商協議の進展や英国の合意なきEU離脱に対する懸念の後退などを背景に、前作成期末対比円安米ドル高で終えました。

S&P500種指数（配当込み）



(円/米ドル) 為替の推移



(注) 為替レートはWMロイターを使用しており、基準価額算定の基準で記載しています。

■ポートフォリオについて

＜東京海上・米国高配当成長株式ファンド(Wプレミアムコース)(毎月決算型)＞

「ノース・アメリカン・エクイティ・インカム・カバード・コール・ストラテジー・ファンド(Wプレミアムクラス)」(以下、外国投資信託証券)および「東京海上マネーブルマザーファンド」(以下、親投資信託)を主要投資対象とし、外国投資信託証券の組入比率を高位に保ちました。

当ファンドの基準価額(税引前分配金再投資)は、主に外国投資信託証券の値動きを反映し、7.5%上昇しました。

＜外国投資信託証券＞

株価の上昇と配当収入の獲得の双方をバランス良く狙いつつ、投資を行いました。当作成期は、すべてのセクターがプラスに寄与し、特に、金融、ヘルスケアセクターの銘柄がプラスに寄与しました。

当作成期の主な売買としては、高い投下資本利益率やバリュエーション(投資価値を測るための指標)水準が魅力的であることに加えて、今後の売上成長率も改善すると判断した医薬品のSANOFIを新規に購入しました。一方、投資テーマが実現したことやバリュエーション水準を加味し、保険代理店のMARSH & MCLENNAN COSを全て売却しました。

なお、株式および通貨のコール・オプションのカバー率はおおむね50%で運用しました。

当作成期は、株式のオプション評価損がマイナスに寄与した一方、保有する米国株式の上昇やオプション・プレミアム収入がプラスに寄与し、基準価額(分配金再投資)は上昇しました。

【組入銘柄の概要 (2019年11月末現在)】

組入上位5カ国

| | 国名 | 比率 (%) |
|---|--------|--------|
| 1 | アメリカ | 69.8 |
| 2 | イギリス | 8.9 |
| 3 | アイルランド | 2.8 |
| 4 | ドイツ | 2.7 |
| 5 | オランダ | 2.5 |

組入上位5業種

| | 業種名 | 比率 (%) |
|---|----------|--------|
| 1 | 金融 | 26.2 |
| 2 | ヘルスケア | 17.3 |
| 3 | エネルギー | 9.4 |
| 4 | 情報技術 | 8.6 |
| 5 | 資本財・サービス | 8.4 |

組入上位10銘柄

| | 銘柄名 | 国名 | 業種名 | 比率 |
|----|-----------------------------|--------|----------------|-----|
| | | | | % |
| 1 | VERIZON COMMUNICATIONS INC | アメリカ | コミュニケーション・サービス | 4.0 |
| 2 | JPMORGAN CHASE & CO | アメリカ | 金融 | 4.0 |
| 3 | WELLS FARGO & CO | アメリカ | 金融 | 3.6 |
| 4 | CITIGROUP INC | アメリカ | 金融 | 3.4 |
| 5 | BANK OF AMERICA CORP | アメリカ | 金融 | 2.9 |
| 6 | MEDTRONIC PLC | アイルランド | ヘルスケア | 2.5 |
| 7 | WILLIAMS COS INC | アメリカ | エネルギー | 2.3 |
| 8 | KONINKLIJKE PHILIPS NVR- NY | オランダ | ヘルスケア | 2.1 |
| 9 | BP PLC-SPONS ADR | イギリス | エネルギー | 2.0 |
| 10 | ANTHEM INC | アメリカ | ヘルスケア | 1.9 |
| | 組入銘柄数 | | 89銘柄 | |

(注) 基準価額算定の基準で記載しています。

(注) 比率は、純資産総額に占める保有する現物株式の割合です。

(注) 業種名はGICS (世界産業分類基準) セクター分類です。

(注) 国につきましてはBloomberg上の法人所在国を表示しています。

〈親投資信託〉

元本の安全性と流動性を重視して政府保証債や地方債を中心とする円建て公社債に投資し、プラスの収益の確保に努めました。その結果、基準価額はおおむね横ばいに推移しました。

■当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けていません。

また、当ファンドの運用方針に対して適切に比較できる参考指数もないため、記載する事項はありません。

■分配金

当ファンドの収益分配方針に基づき、基準価額の水準や市況動向などを勘案して、次表の通りとしました。なお、収益分配に充てなかった収益については信託財産内に留保し、当ファンドの運用方針に基づいて運用を行います。

◇分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

| 項 目 | 第49期 | 第50期 | 第51期 | 第52期 | 第53期 | 第54期 |
|--------------------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|----------------------------|-----------------------------|-----------------------------|
| | 2019年6月15日～ 2019年7月16日 | 2019年7月17日～ 2019年8月14日 | 2019年8月15日～ 2019年9月17日 | 2019年9月18日～ 2019年10月15日 | 2019年10月16日～ 2019年11月14日 | 2019年11月15日～ 2019年12月16日 |
| 当期分配金 (対基準価額比率) | 85 1.320% | 85 1.388% | 85 1.358% | 85 1.393% | 85 1.356% | 85 1.346% |
| 当期の収益 | 85 | 84 | 85 | 84 | 85 | 85 |
| 当期の収益以外 | — | 0 | — | 0 | — | — |
| 翌期繰越分配対象額 | 783 | 783 | 785 | 784 | 790 | 791 |

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

<東京海上・米国高配当成長株式ファンド(Wプレミアムコース)(毎月決算型)>

外国投資信託証券および親投資信託を投資対象とし、外国投資信託証券の組入比率を高位に維持します。

<外国投資信託証券>

米国経済は成長率が減速しているものの、引き続き堅調な消費に支えられており、世界各国の緩やかな金融政策を背景に、緩やかな拡大が継続すると予想します。しかし、米国経済が景気循環の後期に入ってきていることから、米中貿易摩擦に伴う世界的な景気後退懸念などのリスク要因にも注視する必要があると考えます。

このような市場環境においては、企業の質を重視する姿勢と銘柄選択力が必要と考えており、市場シェア、利益率、既存事業の成長性、バリュエーションなどに焦点を当てつつ、配当性向が高く、長期的な成長見通しが高いと考えられる銘柄を愛好する方針です。

なお、株式および通貨のコール・オプションのカバー率はおおむね50%とする方針です。

<親投資信託>

国内の短期金利は、日銀が当面は緩やかな政策を継続するとの見方から、マイナス水準にとどまると予想しています。

このような環境下、政府保証債や地方債を中心とする円建て公社債およびコマーシャル・ペーパーを主要投資対象として運用することにより、プラスの収益の確保もしくはマイナス幅を極力最小化するように努める方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2019年6月15日～2019年12月16日)

| 項 目 | 第49期～第54期 | | 項 目 の 概 要 |
|------------------------|-----------|------------|---|
| | 金 額 | 比 率 | |
| (a) 信 託 報 酬 | 円 33 | % 0.528 | (a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率 |
| (投 信 会 社) | (11) | (0.183) | * 委託した資金の運用、基準価額の計算、目論見書作成等の対価 |
| (販 売 会 社) | (21) | (0.334) | * 購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価 |
| (受 託 会 社) | (1) | (0.011) | * 運用財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行の対価 |
| (b) そ の 他 費 用 | 0 | 0.005 | (b) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数 |
| (監 査 費 用) | (0) | (0.005) | * 監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用 |
| 合 計 | 33 | 0.533 | |
| 作成期間の平均基準価額は、6,225円です。 | | | |

(注) 作成期間の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入しています。

(注) その他費用は、当ファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

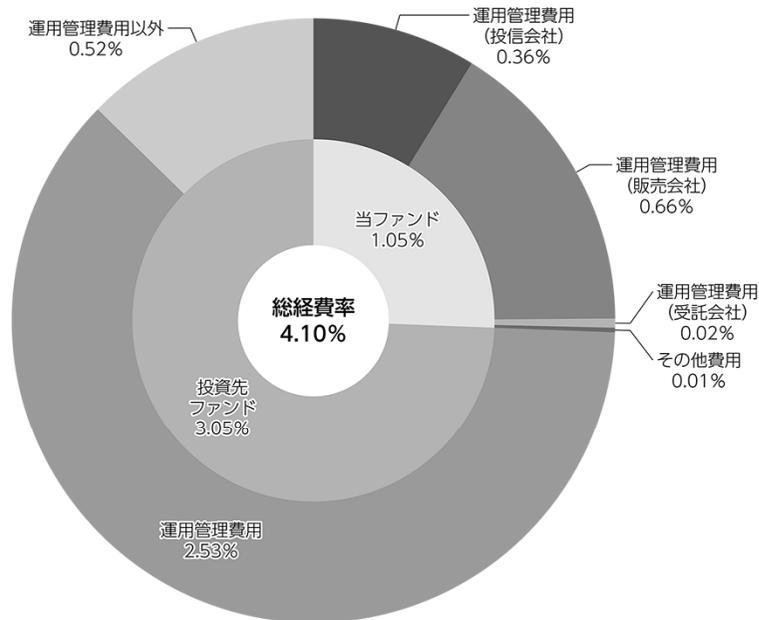
(注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券(親投資信託を除く。)が支払った費用を含みません。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

○総経費率

作成期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間の平均受益権口数に作成期間の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は4.10%です。



(単位:%)

| | |
|----------------------|------|
| 総経費率(①+②+③) | 4.10 |
| ①当ファンドの費用の比率 | 1.05 |
| ②投資先ファンドの運用管理費用の比率 | 2.53 |
| ③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率 | 0.52 |

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（親投資信託を除く。）です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2019年6月15日～2019年12月16日)

投資信託証券

| 銘 | | 柄 | 第49期～第54期 | | | |
|-------------|------|--|-----------|----|----|--------|
| | | | 買付 | | 売付 | |
| | | | 口数 | 金額 | 口数 | 金額 |
| 外国 (邦貨建) | ケイマン | ノース・アメリカン・エクイティ・インカム・カバード・ コール・ストラテジー・ファンド(Wプレミアムクラス) | 千口 | 千円 | 千口 | 千円 |
| | | | — | — | 5 | 30,000 |

(注) 金額は受渡代金です。

○利害関係人との取引状況等

(2019年6月15日～2019年12月16日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2019年12月16日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

| 銘 | 柄 | 第48期末 | | 第54期末 | |
|---|---|-------|-----|---------|------|
| | | 口数 | 口数 | 評価額 | 比率 |
| | | 千口 | 千口 | 千円 | % |
| | | 145 | 139 | 787,809 | 96.2 |
| | 合 | 145 | 139 | 787,809 | 96.2 |
| | 計 | | | | |

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

親投資信託残高

| 銘 | 柄 | 第48期末 | | 第54期末 | |
|---|---|-------|-----|-------|-------|
| | | 口数 | 口数 | 評価額 | 評価額 |
| | | 千口 | 千口 | 千円 | 千円 |
| | | 996 | 996 | 996 | 1,000 |

○投資信託財産の構成

(2019年12月16日現在)

| 項 目 | 第54期末 | |
|-------------------|---------|-------|
| | 評 価 額 | 比 率 |
| | 千円 | % |
| 投資信託受益証券 | 787,809 | 94.8 |
| 東京海上マネープールマザーファンド | 1,000 | 0.1 |
| コール・ローン等、その他 | 41,999 | 5.1 |
| 投資信託財産総額 | 830,808 | 100.0 |

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

| 項 目 | 第49期末 | 第50期末 | 第51期末 | 第52期末 | 第53期末 | 第54期末 |
|------------------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|
| | 2019年7月16日現在 | 2019年8月14日現在 | 2019年9月17日現在 | 2019年10月15日現在 | 2019年11月14日現在 | 2019年12月16日現在 |
| | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 |
| (A) 資産 | 889,901,016 | 844,223,566 | 864,407,246 | 840,724,264 | 833,298,101 | 830,808,874 |
| コール・ローン等 | 53,888,980 | 50,913,779 | 52,651,179 | 50,464,416 | 50,503,865 | 41,999,761 |
| 投資信託受益証券(評価額) | 835,011,937 | 792,309,987 | 810,756,067 | 789,259,848 | 781,794,236 | 787,809,113 |
| 東京海上マネープールマザーファンド(評価額) | 1,000,099 | 999,800 | 1,000,000 | 1,000,000 | 1,000,000 | 1,000,000 |
| (B) 負債 | 12,534,828 | 12,414,294 | 12,533,228 | 12,371,778 | 13,144,220 | 11,934,497 |
| 未払収益分配金 | 11,740,243 | 11,704,169 | 11,729,165 | 11,700,974 | 11,271,395 | 11,173,202 |
| 未払解約金 | — | — | — | — | 1,154,515 | — |
| 未払信託報酬 | 786,173 | 702,682 | 795,566 | 663,812 | 710,700 | 753,277 |
| 未払利息 | 151 | 62 | 139 | 22 | 147 | 109 |
| その他未払費用 | 8,261 | 7,381 | 8,358 | 6,970 | 7,463 | 7,909 |
| (C) 純資産総額(A-B) | 877,366,188 | 831,809,272 | 851,874,018 | 828,352,486 | 820,153,881 | 818,874,377 |
| 元本 | 1,381,205,145 | 1,376,961,059 | 1,379,901,863 | 1,376,585,195 | 1,326,046,485 | 1,314,494,461 |
| 次期繰越損益金 | △ 503,838,957 | △ 545,151,787 | △ 528,027,845 | △ 548,232,709 | △ 505,892,604 | △ 495,620,084 |
| (D) 受益権総口数 | 1,381,205,145口 | 1,376,961,059口 | 1,379,901,863口 | 1,376,585,195口 | 1,326,046,485口 | 1,314,494,461口 |
| 1万口当たり基準価額(C/D) | 6,352円 | 6,041円 | 6,173円 | 6,017円 | 6,185円 | 6,230円 |

(注) 当ファンドの第49期首元本額は1,357,501,697円、第49～54期中追加設定元本額は66,604,250円、第49～54期中一部解約元本額は109,611,486円です。

(注) 上記表中の次期繰越損益金が△表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

(注) 上記表中の1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第11号に規定する計算口数当たりの純資産の額となります。

○損益の状況

| 項 目 | 第49期 | 第50期 | 第51期 | 第52期 | 第53期 | 第54期 |
|------------------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|----------------------------|-----------------------------|-----------------------------|
| | 2019年6月15日～ 2019年7月16日 | 2019年7月17日～ 2019年8月14日 | 2019年8月15日～ 2019年9月17日 | 2019年9月18日～ 2019年10月15日 | 2019年10月16日～ 2019年11月14日 | 2019年11月15日～ 2019年12月16日 |
| | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 |
| (A) 配当等収益 | 12,323,160 | 12,343,335 | 12,334,346 | 12,319,139 | 12,210,520 | 11,843,735 |
| 受取配当金 | 12,326,810 | 12,345,802 | 12,337,502 | 12,320,801 | 12,211,732 | 11,845,377 |
| 受取利息 | 37 | - | 94 | 164 | 21 | 98 |
| 支払利息 | △ 3,687 | △ 2,467 | △ 3,250 | △ 1,826 | △ 1,233 | △ 1,740 |
| (B) 有価証券売買損益 | 8,115,530 | △ 42,754,887 | 18,488,585 | △ 21,415,580 | 21,975,585 | 5,952,071 |
| 売買益 | 8,133,804 | - | 18,488,328 | 87,602 | 22,531,870 | 6,034,814 |
| 売買損 | △ 18,274 | △ 42,754,887 | 257 | △ 21,503,182 | △ 556,285 | △ 82,743 |
| (C) 信託報酬等 | △ 794,434 | △ 710,063 | △ 803,924 | △ 670,782 | △ 718,163 | △ 761,186 |
| (D) 当期損益金(A+B+C) | 19,644,256 | △ 31,121,615 | 30,019,007 | △ 9,767,223 | 33,467,942 | 17,034,620 |
| (E) 前期繰越損益金 | △ 413,974,342 | △ 401,741,146 | △ 443,355,767 | △ 422,075,240 | △ 425,020,733 | △ 397,260,224 |
| (F) 追加信託差損益金 | △ 97,768,628 | △ 100,584,857 | △ 102,961,920 | △ 104,689,272 | △ 103,068,418 | △ 104,221,278 |
| (配当等相当額) | (17,632,326) | (18,265,850) | (18,740,275) | (19,113,157) | (18,863,095) | (19,138,315) |
| (売買損益相当額) | (△115,400,954) | (△118,850,707) | (△121,702,195) | (△123,802,429) | (△121,931,513) | (△123,359,593) |
| (G) 計(D+E+F) | △ 492,098,714 | △ 533,447,618 | △ 516,298,680 | △ 536,531,735 | △ 494,621,209 | △ 484,446,882 |
| (H) 収益分配金 | △ 11,740,243 | △ 11,704,169 | △ 11,729,165 | △ 11,700,974 | △ 11,271,395 | △ 11,173,202 |
| 次期繰越損益金(G+H) | △ 503,838,957 | △ 545,151,787 | △ 528,027,845 | △ 548,232,709 | △ 505,892,604 | △ 495,620,084 |
| 追加信託差損益金 | △ 97,768,628 | △ 100,584,857 | △ 102,961,920 | △ 104,689,272 | △ 103,068,418 | △ 104,221,278 |
| (配当等相当額) | (17,632,331) | (18,265,850) | (18,740,275) | (19,113,157) | (18,863,095) | (19,138,315) |
| (売買損益相当額) | (△115,400,959) | (△118,850,707) | (△121,702,195) | (△123,802,429) | (△121,931,513) | (△123,359,593) |
| 分配準備積立金 | 90,627,759 | 89,590,778 | 89,630,306 | 88,947,178 | 85,915,338 | 84,892,676 |
| 繰越損益金 | △ 496,698,088 | △ 534,157,708 | △ 514,696,231 | △ 532,490,615 | △ 488,739,524 | △ 476,291,482 |

(注) (B) 有価証券売買損益は、各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等は、消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金は、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分です。

(注) 分配金の計算過程は以下の通りです。

| 項 目 | 第49期 | 第50期 | 第51期 | 第52期 | 第53期 | 第54期 |
|---------------------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|----------------------------|-----------------------------|-----------------------------|
| | 2019年6月15日～ 2019年7月16日 | 2019年7月17日～ 2019年8月14日 | 2019年8月15日～ 2019年9月17日 | 2019年9月18日～ 2019年10月15日 | 2019年10月16日～ 2019年11月14日 | 2019年11月15日～ 2019年12月16日 |
| a. 配当等収益(費用控除後) | 11,844,474円 | 11,633,385円 | 12,012,771円 | 11,648,468円 | 11,954,055円 | 11,337,235円 |
| b. 有価証券等損益額(費用控除後) | 0円 | 0円 | 0円 | 0円 | 0円 | 0円 |
| c. 信託約款に規定する収益調整金 | 17,632,331円 | 18,265,850円 | 18,740,275円 | 19,113,157円 | 18,863,095円 | 19,138,315円 |
| d. 信託約款に規定する分配準備積立金 | 90,523,528円 | 89,661,562円 | 89,346,700円 | 88,999,684円 | 85,232,678円 | 84,728,643円 |
| e. 分配対象収益(a+b+c+d) | 120,000,333円 | 119,560,797円 | 120,099,746円 | 119,761,309円 | 116,049,828円 | 115,204,193円 |
| f. 分配対象収益(1万口当たり) | 868円 | 868円 | 870円 | 869円 | 875円 | 876円 |
| g. 分配金 | 11,740,243円 | 11,704,169円 | 11,729,165円 | 11,700,974円 | 11,271,395円 | 11,173,202円 |
| h. 分配金(1万口当たり) | 85円 | 85円 | 85円 | 85円 | 85円 | 85円 |

○分配金のお知らせ

| | 第49期 | 第50期 | 第51期 | 第52期 | 第53期 | 第54期 |
|----------------|------|------|------|------|------|------|
| 1万口当たり分配金(税込み) | 85円 | 85円 | 85円 | 85円 | 85円 | 85円 |

(注) 分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、分配金は全額普通分配金となります。

(注) 分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金(特別分配金)となります。

(注) 分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合は、分配金は全額元本払戻金(特別分配金)となります。

(注) 元本払戻金(特別分配金)が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

○お知らせ

弊社ホームページアドレスを一部変更したことに伴い、2019年10月1日付で所要の約款変更を行いました。

○ (参考情報) 親投資信託の組入資産の明細

(2019年12月16日現在)

<東京海上マネープールマザーファンド>

下記は、東京海上マネープールマザーファンド全体(44,738千口)の内容です。

国内公社債

(A) 国内(邦貨建)公社債 種類別開示

| 区 分 | 第54期末 | | | | | | | |
|-------|--------------------|--------------------|----------------|--------------------|-----------|----------|----------------|--|
| | 額 面 金 額 | 評 価 額 | 組 入 比 率 | うちBB格以下 組 入 比 率 | 残存期間別組入比率 | | | |
| | | | | | 5年以上 | 2年以上 | 2年未満 | |
| | 千円 | 千円 | % | % | % | % | % | |
| 地方債証券 | 30,550 (30,550) | 30,548 (30,548) | 68.1 (68.1) | — (—) | — (—) | — (—) | 68.1 (68.1) | |
| 合 計 | 30,550 (30,550) | 30,548 (30,548) | 68.1 (68.1) | — (—) | — (—) | — (—) | 68.1 (68.1) | |

(注) ()内は非上場債で内書きです。

(注) 組入比率は、このファンドが組み入れている親投資信託の純資産総額に対する評価額の割合です。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

| 銘 柄 | 第54期末 | | | |
|------------------|-------|---------|--------|------------|
| | 利 率 | 額 面 金 額 | 評 価 額 | 償 還 年 月 日 |
| 地方債証券 | % | 千円 | 千円 | |
| 第31回兵庫県民債 | 0.11 | 6,200 | 6,198 | 2020/1/30 |
| 平成26年度第7回福岡県公募公債 | 0.2 | 7,000 | 6,999 | 2019/12/25 |
| 第42回川崎市公募公債(5年) | 0.101 | 17,350 | 17,350 | 2019/12/20 |
| 合 計 | | 30,550 | 30,548 | |

(注) 株式、新株予約権証券および株式の性質を有するオプション証券等の組み入れはありません。

<参考情報>

ノース・アメリカン・エクイティ・インカム・カバード・コール・ストラテジー・ファンド (Wプレミアムクラス)
(外国投資信託 ケイマン諸島籍) の運用状況

ノース・アメリカン・エクイティ・インカム・カバード・コール・ストラテジー・ファンド (Wプレミアムクラス) は、「東京海上・米国高配当成長株式ファンド (Wプレミアムコース) (毎月決算型)」が投資対象とする外国投資信託証券です。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

| 形態 | ケイマン諸島籍契約型外国投資信託／円建て |
|--------|---|
| 運用方針 | <ul style="list-style-type: none"> 主として米国の金融商品取引所に上場されている株式 (DR (預託証券) を含みます。以下同じ。) の中から、継続的に高い配当成長が見込めると考える米国企業の株式に投資し、インカムゲインの確保と信託財産の成長をめざして運用を行います。 運用目的を達成するために、米国以外の株式に投資する場合があります。 個別銘柄ごとに保有株数 (または保有口数) の全部または一部にかかるコール・オプションおよび円に対する米ドルのコール・オプションを売却するカバード・コール戦略を活用することにより、プレミアム収入の獲得をめざします。 |
| 主な投資制限 | <ul style="list-style-type: none"> 純資産総額の10%を超える借入れは行わないものとします。 同一発行体への投資割合は、原則として純資産総額の10%以下とします。 |
| 収益分配 | 原則として、毎月分配を行います。 |
| 決算日 | 毎年10月31日 |
| 信託報酬等 | <p>ファンドの純資産総額に対し年率0.9%を乗じて得た額が管理会社、投資顧問会社および副投資顧問会社への報酬の合計額としてファンドから支払われます。またファンドの純資産総額に対し年率0.01%を乗じて得た額 (ただし、その額が年額10,000米ドルに満たない場合は、10,000米ドルとします。) が受託会社への報酬としてファンドから支払われます。この他、ファンドの純資産総額に対し年率0.09%を乗じて得た額 (ただし、その額が年額50,000米ドルに満たない場合は、50,000米ドルとします。) が組入有価証券の保管に要する費用および信託事務等に要する費用として保管銀行および事務代行会社への報酬の合計額としてファンドから支払われます。またこの他に、ファンドは、ファンドの設立に係る費用 (ファンドの設定後3年間にわたり償却)、組入有価証券の売買委託手数料等の取引に要する費用、オプション取引に要する費用、信託財産に関する租税、監査報酬、法的費用等を負担します。</p> |
| 関係法人 | <p>管理会社、投資顧問会社：シティグループ・ファースト・インベストメント・マネジメント・リミテッド 受託会社：CIBC・バンク・アンド・トラスト・カンパニー (ケイマン) リミテッド 副投資顧問会社：ブラックロック・インベストメント・マネジメント・エル・エル・シー 保管銀行、事務代行会社：シティバンク・エヌ・エイ 香港支店</p> |

※資金動向、市況動向、残存期間等の事情によっては上記のような運用ができない場合があります。

(1) 損益計算書

| | 2017年11月1日 ～2018年10月31日 |
|------------------------|----------------------------|
| | (千円) |
| 受取利息 | 2 |
| 配当金 | 34,407 |
| 評価損 | (7,918) |
| 外国為替差損 | (2,638) |
| 利益合計 | 23,853 |
| 投資顧問料 | (10,699) |
| 事務管理報酬、名義書換代行報酬および保管費用 | (20,031) |
| 監査報酬 | (4,765) |
| 受託費用 | (1,284) |
| 支払利息 | (704) |
| 財務諸表作成費用 | (772) |
| 雑費用 | (386) |
| 費用合計 | (38,641) |
| 税引前投資純損失 | (14,788) |
| 源泉徴収税 | (7,827) |
| 運用の結果による純資産の増減額 | (22,615) |

(2) 組入有価証券の明細

2018年10月31日現在

| 国名 | 銘柄 | 評価額 (邦貨換算金額) | 組入比率 |
|------|------------------------------|--------------|------|
| | | 円 | % |
| アメリカ | VERIZON COMMUNICATIONS INC | 37,556,607 | 3.9 |
| | PFIZER INC | 35,899,632 | 3.8 |
| | JPMORGAN CHASE & CO | 35,858,630 | 3.8 |
| | WELLS FARGO & CO | 30,643,498 | 3.2 |
| | CITIGROUP INC | 28,854,786 | 3.0 |
| | BANK OF AMERICA CORP | 26,380,711 | 2.8 |
| | ANTHEM INC | 25,958,541 | 2.7 |
| | ORACLE CORP | 23,761,325 | 2.5 |
| | MICROSOFT CORP | 20,822,717 | 2.2 |
| | COMCAST CORP-CLASS A | 16,942,944 | 1.8 |
| | METLIFE INC | 16,770,239 | 1.8 |
| | AETNA INC | 15,981,921 | 1.7 |
| | MERCK & CO. INC. | 15,342,852 | 1.6 |
| | ONEOK INC | 14,805,700 | 1.6 |
| | MORGAN STANLEY | 13,103,276 | 1.4 |
| | AMERICAN INTERNATIONAL GROUP | 12,915,467 | 1.4 |
| | WILLIAMS COS INC | 12,745,159 | 1.3 |
| | US BANCORP | 12,184,306 | 1.3 |
| | ALTRIA GROUP INC | 11,989,586 | 1.3 |
| | QUALCOMM INC | 11,891,837 | 1.2 |
| | FIRSTENERGY CORP | 11,651,156 | 1.2 |
| | P G & E CORP | 11,484,796 | 1.2 |
| | HONEYWELL INTERNATIONAL INC | 10,543,997 | 1.1 |
| | GOLDMAN SACHS GROUP INC | 10,411,040 | 1.1 |
| | TRAVELERS COS INC/THE | 9,908,106 | 1.0 |
| | UNITEDHEALTH GROUP INC | 9,874,236 | 1.0 |
| | MARATHON PETROLEUM CORP | 9,256,395 | 1.0 |
| | PEPSICO INC | 9,250,731 | 1.0 |
| | NEXTERA ENERGY INC | 8,964,026 | 0.9 |
| | MOTOROLA SOLUTIONS INC | 8,888,663 | 0.9 |
| | PUBLIC SERVICE ENTERPRISE GP | 8,743,632 | 0.9 |
| | DOWDUPONT INC | 8,333,232 | 0.9 |
| | PROCTER & GAMBLE CO/THE | 8,157,367 | 0.9 |
| | DEVON ENERGY CORP | 7,373,611 | 0.8 |
| | JOHNSON CONTROLS INTERNATION | 7,099,413 | 0.7 |
| | MCKESSON CORP | 7,054,810 | 0.7 |
| | MARSH & MCLENNAN COS | 7,006,964 | 0.7 |
| | HESS CORP | 6,829,869 | 0.7 |
| | STATE STREET CORP | 6,829,607 | 0.7 |
| | LOWE'S COS INC | 6,773,851 | 0.7 |
| | KELLOGG CO | 6,702,020 | 0.7 |
| | ARTHUR J GALLAGHER & CO | 6,058,967 | 0.6 |
| | NORTHROP GRUMMAN CORP | 5,977,450 | 0.6 |
| | 3M CO | 5,651,139 | 0.6 |
| | GENERAL ELECTRIC CO | 5,553,118 | 0.6 |
| | CISCO SYSTEMS INC | 5,309,052 | 0.6 |

| 国名 | 銘柄 | 評価額 (邦貨換算金額) | 組入比率 |
|------------|------------------------------|--------------|------|
| アメリカ | | 円 | % |
| | CDW CORP/DE | 5,150,204 | 0.5 |
| | COGNIZANT TECH SOLUTIONS-A | 4,801,149 | 0.5 |
| | UNION PACIFIC CORP | 4,767,556 | 0.5 |
| | CVS HEALTH CORP | 4,759,487 | 0.5 |
| | ANADARKO PETROLEUM CORP | 4,589,995 | 0.5 |
| | HUMANA INC | 4,487,375 | 0.5 |
| | NEWELL BRANDS INC | 4,175,744 | 0.4 |
| | EDISON INTERNATIONAL | 4,093,132 | 0.4 |
| | SCHWAB (CHARLES) CORP | 3,720,751 | 0.4 |
| | MARATHON OIL CORP | 3,393,794 | 0.4 |
| | MONDELEZ INTERNATIONAL INC-A | 3,372,560 | 0.4 |
| | CARDINAL HEALTH INC | 3,297,564 | 0.3 |
| | LOCKHEED MARTIN CORP | 3,184,067 | 0.3 |
| | MATTEL INC | 3,116,556 | 0.3 |
| | DOLLAR GENERAL CORP | 3,094,299 | 0.3 |
| | AXA EQUITABLE HOLDINGS INC | 2,779,228 | 0.3 |
| | INTERNATIONAL PAPER CO | 2,625,396 | 0.3 |
| | BRIGHTHOUSE FINANCIAL INC | 767,913 | 0.1 |
| | RESIDEO TECHNOLOGIES INC | 258,880 | 0.0 |
| 小計 (金額・比率) | | 696,532,632 | 73.0 |
| イギリス | | | |
| | BP PLC-SPONS ADR | 17,984,166 | 1.9 |
| | ASTRAZENECA PLC | 17,707,711 | 1.9 |
| | DIAGEO PLC-SPONSORED ADR | 8,025,082 | 0.8 |
| | UNILEVER N V -NY SHARES | 5,610,448 | 0.6 |
| | EXPERIAN PLC | 3,966,864 | 0.4 |
| | PENTAIR PLC | 2,191,463 | 0.2 |
| | BAE SYSTEMS PLC | 1,290,959 | 0.1 |
| | NVENT ELECTRIC PLC | 268,065 | 0.0 |
| 小計 (金額・比率) | | 57,044,758 | 6.0 |
| カナダ | | | |
| | SUNCOR ENERGY INC | 20,515,679 | 2.2 |
| | CONSTELLATION SOFTWARE INC | 4,194,751 | 0.4 |
| | BCE INC | 2,135,165 | 0.2 |
| 小計 (金額・比率) | | 26,845,595 | 2.8 |
| アイルランド | | | |
| | MEDTRONIC PLC | 13,213,904 | 1.4 |
| | CRH PLC | 5,497,890 | 0.6 |
| 小計 (金額・比率) | | 18,711,794 | 2.0 |
| オランダ | | | |
| | KONINKLIJKE PHILIPS NV | 16,763,317 | 1.8 |
| 小計 (金額・比率) | | 16,763,317 | 1.8 |
| スイス | | | |
| | NOVARTIS AG-SPONSORED ADR | 6,252,609 | 0.7 |
| | NESTLE SA-REG | 4,987,650 | 0.5 |
| 小計 (金額・比率) | | 11,240,259 | 1.2 |

| 国名 | 銘柄 | 評価額 (邦貨換算金額) | 組入比率 |
|------------|-----------------------------|--------------|------|
| ドイツ | | 円 | % |
| | BAYER AG-REG | 6,324,374 | 0.7 |
| | SIEMENS AG-REG | 3,644,610 | 0.4 |
| 小計 (金額・比率) | | 9,968,984 | 1.0 |
| デンマーク | | | |
| | NOVO-NORDISK A/S-SPONS ADR | 6,159,470 | 0.6 |
| 小計 (金額・比率) | | 6,159,470 | 0.6 |
| フランス | | | |
| | TOTAL SA-SPON ADR | 3,785,903 | 0.4 |
| | DANONE | 1,181,233 | 0.1 |
| 小計 (金額・比率) | | 4,967,136 | 0.5 |
| 韓国 | | | |
| | SAMSUNG ELECTR-GDR | 4,584,982 | 0.5 |
| 小計 (金額・比率) | | 4,584,982 | 0.5 |
| 台湾 | | | |
| | TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR | 4,507,758 | 0.5 |
| 小計 (金額・比率) | | 4,507,758 | 0.5 |
| 中国 | | | |
| | LENOVO GROUP LTD | 3,565,863 | 0.4 |
| 小計 (金額・比率) | | 3,565,863 | 0.4 |
| 合計 (金額・比率) | | 860,892,548 | 90.2 |

(注) シティグループ・ファースト・インベストメント・マネジメント・リミテッドが提供する情報を基に作成しています。

(注) 組入比率は、保有する現物株式の純資産総額に対する評価額の割合です。

(注) 国名は、Bloomberg上の法人所在国を表示しています。

東京海上マネープールマザーファンド

運用報告書 第9期 (決算日 2019年10月25日)

(計算期間 2018年10月26日～2019年10月25日)

ここに、法令・諸規則に基づき、当マザーファンド（親投資信託）の直前の計算期間にかかる運用状況をご報告申し上げます。

東京海上アセットマネジメント

原則、各表の数量、金額の単位未満は切り捨て、比率は四捨五入で表記していますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値と一致しない場合があります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。また、－印は組み入れまたは売買がないことを示しています。

○最近5期の運用実績

| 決算期 | 基準価額 | | 参考指数 | 債組入比率 | 純資産額 | |
|-----------------|--------|------|--------|-------|-------|-----|
| | 騰落 | 中率 | | | | 騰落 |
| | 円 | % | | % | 百万円 | |
| 5期(2015年10月26日) | 10,034 | 0.0 | 100.37 | 0.1 | 85.5 | 128 |
| 6期(2016年10月25日) | 10,035 | 0.0 | 100.37 | △0.0 | 107.0 | 69 |
| 7期(2017年10月25日) | 10,033 | △0.0 | 100.32 | △0.0 | 115.3 | 36 |
| 8期(2018年10月25日) | 10,033 | 0.0 | 100.26 | △0.1 | 57.6 | 125 |
| 9期(2019年10月25日) | 10,032 | △0.0 | 100.20 | △0.1 | 82.4 | 37 |

○当期中の基準価額と市況等の推移

| 年月日 | 基準価額 | | 参考指数 | 債組入比率 |
|-------------|--------|------|--------|-------|
| | 騰落 | 率 | | |
| (期首) | 円 | % | | % |
| 2018年10月25日 | 10,033 | — | 100.26 | — |
| 10月末 | 10,033 | 0.0 | 100.26 | △0.0 |
| 11月末 | 10,033 | 0.0 | 100.25 | △0.0 |
| 12月末 | 10,034 | 0.0 | 100.25 | △0.0 |
| 2019年1月末 | 10,033 | 0.0 | 100.24 | △0.0 |
| 2月末 | 10,032 | △0.0 | 100.24 | △0.0 |
| 3月末 | 10,034 | 0.0 | 100.24 | △0.0 |
| 4月末 | 10,034 | 0.0 | 100.23 | △0.0 |
| 5月末 | 10,033 | 0.0 | 100.23 | △0.0 |
| 6月末 | 10,034 | 0.0 | 100.22 | △0.0 |
| 7月末 | 10,031 | △0.0 | 100.21 | △0.0 |
| 8月末 | 10,032 | △0.0 | 100.21 | △0.1 |
| 9月末 | 10,033 | 0.0 | 100.21 | △0.1 |
| (期末) | | | | |
| 2019年10月25日 | 10,032 | △0.0 | 100.20 | △0.1 |

(注) 騰落率は期首比です。

参考指数は、無担保コール翌日物金利です。無担保コール翌日物金利は、設定日を100として指数化したものです。

○運用経過

(2018年10月26日～2019年10月25日)

■期中の基準価額等の推移

期首：10,033円

期末：10,032円

騰落率：△0.0%

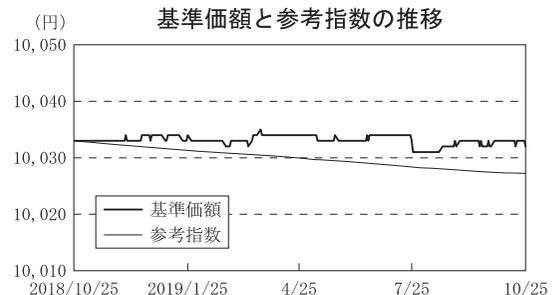
◇基準価額の主な変動要因

プラス要因

- ・安定した利息収入の獲得

マイナス要因

- ・保有する債券の評価損



(注) 参考指数は、期首(2018年10月25日)の値が基準価額と同一となるように指数化したものです。

(注) 参考指数は、無担保コール翌日物金利です。

■投資環境

当期、日銀が「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」を維持したことで、短期金融市場金利はマイナス圏で推移しました。金融緩和の度合いを知る上で着目する日銀の当座預金残高は、370兆円台から400兆円台へと拡大しており、短期金融市場の資金余剰感是非常に強くなりました。

このような状況下、無担保コール翌日物金利は-0.07%台前半から-0.02%程度で推移しました。また、3カ月物の短期国債利回りは、-0.32%台後半から-0.10%程度で推移しました。

■ポートフォリオについて

元本の安全性と流動性を重視して政府保証債や地方債を中心とする円建て公社債に投資し、プラスの収益の確保に努めました。その結果、基準価額はおおむね横ばいで推移しました。

○今後の運用方針

国内の短期金利は、日銀が当面は緩和的な政策を継続するとの見方から、マイナス水準にとどまると予想しています。

このような環境下、政府保証債や地方債を中心とする円建て公社債およびコマーシャル・ペーパーを主要投資対象として運用することにより、プラスの収益の確保もしくはマイナス幅を極力最小化するように努める方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2018年10月26日～2019年10月25日)

該当事項はございません。

○売買及び取引の状況

(2018年10月26日～2019年10月25日)

公社債

| | | 買付額 | 売付額 |
|---|-------|---------------|---------------------------|
| 国 | 地方債証券 | 千円 256,733 | 千円 25,013 (235,990) |
| 内 | 特殊債券 | 13,046 | — (50,000) |

(注) 金額は受渡代金です。(経過利子分は含まれていません)

(注) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれていません。

○利害関係人との取引状況等

(2018年10月26日～2019年10月25日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2019年10月25日現在)

国内公社債

(A) 国内(邦貨建)公社債 種類別開示

| 区 分 | 当 期 | | | 末 | | | |
|-------|--------------------|--------------------|----------------|--------------------|-----------|----------|----------------|
| | 額 面 金 額 | 評 価 額 | 組 入 比 率 | うちBB格以下 組 入 比 率 | 残存期間別組入比率 | | |
| | | | | | 5年以上 | 2年以上 | 2年未満 |
| | 千円 | 千円 | % | % | % | % | % |
| 地方債証券 | 30,550 (30,550) | 30,548 (30,548) | 82.4 (82.4) | — (—) | — (—) | — (—) | 82.4 (82.4) |
| 合 計 | 30,550 (30,550) | 30,548 (30,548) | 82.4 (82.4) | — (—) | — (—) | — (—) | 82.4 (82.4) |

(注) ()内は非上場債で内書きです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

| 銘 柄 | 当 期 | | | 末 | |
|------------------|-------|---------|--------|------------|-----------|
| | 利 率 | 額 面 金 額 | 評 価 額 | 千円 | 償 還 年 月 日 |
| 地方債証券 | % | 千円 | 千円 | | |
| 第31回兵庫県民債 | 0.11 | 6,200 | 6,197 | 2020/1/30 | |
| 平成26年度第7回福岡県公募公債 | 0.2 | 7,000 | 6,998 | 2019/12/25 | |
| 第42回川崎市公募公債(5年) | 0.101 | 17,350 | 17,352 | 2019/12/20 | |
| 合 計 | | 30,550 | 30,548 | | |

(注) 株式、新株予約権証券および株式の性質を有するオプション証券等の組み入れはありません。

○投資信託財産の構成

(2019年10月25日現在)

| 項 目 | 当 期 | |
|--------------|--------------|-----------|
| | 評 価 額 | 比 率 |
| 公社債 | 千円 30,548 | % 82.4 |
| コール・ローン等、その他 | 6,535 | 17.6 |
| 投資信託財産総額 | 37,083 | 100.0 |

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年10月25日現在)

| 項 目 | 当 期 末 |
|-----------------|-------------|
| | 円 |
| (A) 資産 | 37,083,114 |
| コール・ローン等 | 6,522,086 |
| 公社債(評価額) | 30,548,668 |
| 未収利息 | 2,303 |
| 前払費用 | 10,057 |
| (B) 負債 | 4 |
| 未払利息 | 4 |
| (C) 純資産総額(A-B) | 37,083,110 |
| 元本 | 36,963,093 |
| 次期繰越損益金 | 120,017 |
| (D) 受益権総口数 | 36,963,093口 |
| 1万口当たり基準価額(C/D) | 10,032円 |

(注) 当親ファンドの期首元本額は124,680,834円、期中追加設定元本額は130,014,664円、期中一部解約元本額は217,732,405円です。(元本の内訳)

東京海上J-REIT投信(通貨選択型) マナープール・ファンド(年2回決算型) 24,930,490円
東京海上J-REIT投信(通貨選択型) ブラジルリアルコース(毎月分配型) 2,999,301円
東京海上J-REIT投信(通貨選択型) 豪ドルコース(毎月分配型) 1,000,000円
東京海上J-REIT投信(通貨選択型) 円コース(毎月分配型) 1,000,000円
東京海上J-REIT投信(通貨選択型) 円コース(年2回決算型) 1,000,000円
東京海上J-REIT投信(通貨選択型) インドネシアルピアコース(年2回決算型) 1,000,000円
東京海上J-REIT投信(通貨選択型) インドネシアルピアコース(毎月分配型) 1,000,000円
東京海上J-REIT投信(通貨選択型) ブラジルリアルコース(年2回決算型) 1,000,000円
東京海上J-REIT投信(通貨選択型) 豪ドルコース(年2回決算型) 1,000,000円
東京海上・米国高配当成長株式ファンド(Wプレミアムコース)(毎月決算型) 996,711円
東京海上・米国高配当成長株式ファンド(プレーンコース)(年2回決算型) 996,711円
東京海上J-REIT投信(通貨選択型) 米ドルコース(年2回決算型) 9,970円
東京海上J-REIT投信(通貨選択型) 米ドルコース(毎月分配型) 9,970円
東京海上J-REIT投信(通貨選択型) メキシコペソコース(毎月分配型) 9,970円
東京海上J-REIT投信(通貨選択型) メキシコペソコース(年2回決算型) 9,970円

(注) 上記表中の次期繰越損益金が△表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

(注) 上記表中の1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第11号に規定する計算口数当たりの純資産の額となります。

○損益の状況 (2018年10月26日～2019年10月25日)

| 項 目 | 当 期 |
|----------------|----------|
| | 円 |
| (A) 配当等収益 | 284,944 |
| 受取利息 | 308,195 |
| 支払利息 | △23,251 |
| (B) 有価証券売買損益 | △289,066 |
| 売買益 | 6,550 |
| 売買損 | △295,616 |
| (C) 当期損益金(A+B) | △4,122 |
| (D) 前期繰越損益金 | 411,846 |
| (E) 追加信託差損益金 | 429,787 |
| (F) 解約差損益金 | △717,494 |
| (G) 計(C+D+E+F) | 120,017 |
| 次期繰越損益金(G) | 120,017 |

(注) (B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (E)追加信託差損益金は、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分です。

(注) (F)解約差損益金は、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分です。

○お知らせ

弊社ホームページアドレスを一部変更したことに伴い、2019年10月1日付で所要の約款変更を行いました。